よりよい地域をめざして…地域情報紙 買い物や飲食は地元のお店を利用しましょう

シティライフ

2019.9.21 Vol.1110

外房中央版 配布地域／東金市・大網白里市・山武郡（芝山除く）山武市・茂原市・長生郡 【70,000部】

https://www.cl-shop.com

企画・制作／シティライフ編集室 〒290-0056 市原市五井4874-1
TEL.0436（21）9311 FAX.0436（21）9142

地域で守ろう子どもの安全

次回発行日▶9月28日(土) 長生夷隅

シティライフが提供する動画をWEBで見れます！

左記のアイコンがある記事はシティライフWEBより関連動画がご覧頂けます！

魂をみつめる画家『下川吉博展』

いすみ市郷土資料館

額縁の中で、少女が膝を抱えて座っている。母が子を抱いている。林はどこまでも続き、月は海を照らす。孤独、不安、慈しみ、希望。静謐をたたえる絵画から鑑賞者はどんな言葉を受け取るだろう。田園の美術館（いすみ市郷土資料館）で、『下川吉博展』が10月14日（祝）まで開催されている。

深遠な心の世界を表現

下川吉博さん（73）は、長生郡睦沢町在住で、出身は福岡県田川市。小さい頃から絵を描くことが好きで、自宅で風景や静物画を描いていた。将来の夢として建築関係にあこがれ、開通当時は東洋一の吊橋だった北九州市の若戸大橋や、ダムのような大きな建造物に心惹かれたという。転機は高校3年の春休み、東京への修学旅行でのこと。上野の国立西洋美術館で多くの油彩画に魅了され、「こういうことをして一生を過ごせたら」と、絵画に対する気持ちが大きく膨らんだ。「絵を描くなんて九州男児のすることではない」という父親を説得、武蔵野美術大学で油彩画を学び、美術教師として埼玉、千葉県内の県立高校に勤めた。その間も画業に励み、4、50代の頃は毎年銀座と福岡で個展を開催、現在もギャラリーなどで作品を発表し続けている。

下川さんが敬愛する画家として名前を挙げるのは、麻生三郎。武蔵野美術大学名誉教授も務めた洋画家で、暗色の重厚な画面に根源的な人間像を描き出す画風で評価された。「終戦後、世の中に抗う絵を世に出し続けた麻生三郎の姿に、あんな生き方をしたいと感じていました。しかしある時から、自分はそういう体質ではない、自分の言葉を探しながら描いていこうと覚悟しました」と、下川さんは語る。20代の頃の作風は黒がベースで、将来に対する不安など外界へ抱く恐怖が根底にあったが、年を経て興味が人間の内面の探求へと移った。「若い頃は『絵はできるもの』だと思っていましたが、やがて『絵を作る』ことに意識が向きました。最近の作品では床や壁を取り払い、空間を主眼においていますが、ふつうはこういう構図はとりません」。

「上手に嘘をついた絵がいい絵だと思う」と下川さんは言う。「余計なものは描かない」という現在の作風も、そこに理由があるのだろう。定型の構図、一般の常識から離れて、目に見えないけれど確かにそこにあるものを表現した作品は、『自分は何者か』という正解のない問いに、「片言でも、うめきでも、自分の肉声が絵に出ればいい」と下川さん自身がもがき、作り上げてきたものだ。物にあふれた世界、慌ただしい毎日の中で、命を削って生きている1人1人が精神世界を持ち、光があてられた日常の顔の裏にそれぞれの『想い』を抱く。人は心の内では孤独であり、恐怖、寂しさと闘わなければならない。そこへさす光があるとすれば、それは人との共感だろう。人の心の奥底にある癒えることのない傷、あたたかい記憶、明日への希望。下川さんの作品は、その琴線にそっと触れる。『月明かりの海』を見たある女性は、「海沿いで育った私が、学校の帰りに見ていた風景とそっくりです」と記憶の中の風景と再会を果たしたという。

月明かりの海

霧の林

たゆまず、ひたすら

下川さんの個展開催には、いつも尽力してくれる知人の空覺三さん（ペンネーム）がいる。ふたりの交流は、数年前に空さんが下川さんの作品に出会い、感銘を受けたことで始まった。会場に展示されている作品のいくつかには、空さんの直筆で原稿用紙に書かれた文が添えられている。その文に導かれて、鑑賞者は例えば樹林の中をさまよう体験をする。静謐で色調を抑えた下川さんの描く世界を、空さんは「魂の世界、魂の領域」と表現する。

下川さんの作品には、『母と子』『想い』などの同じタイトルに制作年を示したものがいくつもあるが、その訳を尋ねると「ずぼらなだけですよ」と笑う。しかしその言葉とは裏腹に、積み重ねて得たものへの自信と、更なる高みを目指す志が笑顔の下に垣間見られる。「死ぬときにピークでいたい、そのためには現状維持では足りないんです。毎日とにかく描いています」魂の世界を表現する飽くなき探求心が、下川さんに日々絵筆を握らせている。（石井）

おもい2010

想い2012

問合せ 田園の美術館 ☎0470-86-3708
※入場無料 (月)休館（祝日は開館、翌日休館）9時～16時30分

ふるさとビジター館

自然探訪

ジョロウグモ

ナチュラリストネット／自然を愛する仲間の集まりです。豊かな自然環境をいつまでも永く残したいと活動しています。
☎080-5183-9684（野坂）

夏から秋、山道を歩くと突然クモの糸に引っかかることがある。クモには申し訳ないが、その後は木の枝を手に、巣を除去しながら歩く。この季節、大きな巣を張る一般的なクモは、ジョロウグモやコガネグモだ。ジョロウグモはコガネグモより大きく、メスで20~30ミリほど、腹部に黄色と暗青色の縞模様がある。人家周辺から山間部まで普通に見られ、目の細かい複雑で大きな円状の網を張る。

クモの巣を見ると大きな個体が目に付く。獲物が網にかかるのをまっているメスだ。視覚はあまり良くないと言われ、主に糸に伝わる振動で察知するようである。昆虫がかかり暴れると一目散にやってきて、糸を掃き出しグルグル巻きにしてしまう。

巣をよく見ると、端に小さなクモがいることに気が付く。オスである。メスよりもはるかに小さい姿にびっくりする。オスは交尾の機会を伺い、じっとしている。下手に動くと振動で察知されメスに食べられてしまうからだ。そのため、オスは、メスの攻撃性が弱くなる脱皮時や食事時に交尾を行うとされる。交尾も命がけである。

名前の由来は「女郎」とか「じょうろう（高級女官）」で、華やかな女性のイメージが由来のようだ。英名も由来は不明だが「Joro Spider」と日本語の呼び方と同じようである。クモの巣をみたら、じっくり観察してみよう。細い糸で巧みに形成された芸術とも言える巣、静から動への素早い行動など、クモが苦手な人も見方を変えれば少しは興味を持てるかもしれません。

（ナチュラリストネット／岡嘉弘）

こでまりの夢

～くちなしの花～

6月の終わり頃になると、いつもの散歩コースに『くちなしの花』が可憐な香りを漂わせて咲いています。私はそこを通るたびに花の香りに癒されて幸せな気持ちになっていました。花には季節があるので、あっという間に花の盛りは過ぎてしまいました。

暑い夏も終わりの頃、いつものようにその道を通りかかったら、なんと、くちなしの花が一輪咲いているではありませんか。思わず花のいい香りをかいで、とてもラッキーな気持ちになりました。数日後、また咲いていないかと期待をして見に行きましたが、あの日の一輪だけ。「ああ、残念…」と思った瞬間、「なんだろう?ラッキーな気分にさせてもらった花に対して、今日は残念な気持ちになっている。欲深だな…」と、思ってしまいました。期待するんですよね。もっと咲いてくれないかなって。これって、我が子に対しても同じことが言えるな、と思いました。できなかったことができるようになって、親としてはとてもうれしいはずなのに、期待という欲が出てくるんです。当たり前ではないかもしれないのに、できなかったら「ああ、残念…」と思ってしまう。ラッキーなことでも、期待通りにいかないとがっかりしたりして…。

季節外れに、くちなしの花に出会えて幸せな気持ちにさせてもらったのだから、それで十分幸せ。我が子もいるだけで幸せですね。

中嶋 悦子（なかしま えつこ）
1965年生。宮崎県出身。二男二女の母。大網白里市在住。エンカレッジ・ステーション㈱代表取締役社長。NPO法人民間児童館おおきなかぶ理事長。社会福祉法人ありんこ会理事長。ありんこ親子保育園園長。保育士。エッセイスト。☎0475-53-3509

大切にしたい 食の豊かさ 伝えたい 食の楽しさ

アグリさんむ

山武市で食育に力を入れるボランティア団体『アグリさんむ』。平成18年、4町村合併の際に成東、松尾、蓮沼の旧町村の食育グループが統合、3つの支部として活動している。平成24年度には、山武市内の小中学校で行う大巻き寿司の出前授業などが評価され、内閣府が主催する『食育ボランティア表彰』を受けた。「アグリさんむには根強いファンがいて、地域に一目置かれる存在です。広報に講習の告知が載ると、電話が鳴りやまないこともあります。支部にはそれぞれ特色があり、中華まんや味噌づくりも人気が高いです」と話す山武市農林水産課の高野光樹(たかのみつき)さんは、アグリさんむを事務方として支える。

6月、山武市蓮沼交流センターで蓮沼支部の太巻き寿司講習会が開催された。蓮沼支部は、60代~最高齢90歳の10名で支部長は古川光(ふるかわみつ)さん。前日から買い出し・食材の用意・手順の確認と、準備が始まり、当日は開始時間までに5升の寿司飯を用意した。12名の参加者の間を6名のスタッフが段取りよく動き回る。噛み切りづらい高菜に代えてかんぴょうを食紅で緑色に煮るなど、食材の工夫にも参加者からの質問が絶えない。絵柄はアザミと旧蓮沼村の花ひまわり。クライマックスは出来上がりの絵柄を見る時だ。包丁が入りひまわりの花が現れると、ワァと大きな歓声が上がる。「難しいと思っていた絵柄も、教えていただいたポイントをおさえるときれいにできて、不思議なくらいです」と、不安そうだった参加者の顔もパッと明るくなった。これに対して、「テーブルごとにメンバーがつくので、隣の先生の方がよかったと言われないように頑張っています」とユーモアを交えて答えるメンバー。準備と本番の2日続けてほぼ1日中立ち仕事だが、「スケジュールが決まったら、その日だけはしっかりと空けて、家事もコントロールしてます。何よりも楽しみなので」と、にこやかに話す。

蓮沼支部は小中学校への出前授業に加えて、蓮沼保育園で年に1度のおにぎり教室も行っている。「おかかご飯と混ぜご飯の2種類を、子どもたちがおにぎりにします。この時ばかりは人参嫌いの子も人参が食べられるんですよ」と、子どもたちの姿が目に浮かぶようだ。ある時は、高校生になった元園児に『あの時のおにぎりは本当においしかったです』と言われたという嬉しいエピソードも。また、道の駅で食品の販売も行っており、季節のおこわにフルーツのスムージーやキュウリの一本漬を心待ちにしている人も多い。

年間を通して様々な活動をしている古川さんたちだが、最も大切にしているのが仲間とのコミュニケーションだ。「みんなと会って、言いたいことを言って笑っている。ここは私たちの大切な居場所で、いつも元気をもらって帰ります」と、この笑顔と元気がアグリさんむの味付けとなって、地元で長く愛されているのだろう。

(石井)

行広告

有料 1行2,400円(税別) お申込はお早めに
☎0436-21-9311 FAX0436-21-9142

※掲載情報をご利用の際は、売買契約等、当事者間でよくお話し合いの上ご契約ください。取引について当社は一切責任を負えません

申し込み方法

◆専用申込書をFAXまたは郵送でお送りします。
◆申込書に所定の内容を記入後、ご返送ください。追って掲載料金等を記載した受注書を発行します。
◆掲載料は前払いなので、受注書を確認されたらお振込ください。掲載紙面は1部ご郵送します。

買います

●ピアノ　漆田 0120-00-4210
●金プラチナ商品券　相場・額面の90~98%で てんとう虫　☎0475-72-9400 大網店　休み不定 0476-36-4388 富里店　043-310-5825 都賀店

生徒募集

●着付教室　毎(日)10時~11時・13時~14時　1回500円　浴衣から二重太鼓まで　詳しくはお問合せ下さい　きもの館まるへい　茂原店☎0475-25-2617 担当:小谷部　岬本店☎0470-87-2707担当:飯野
●全日制フリースクール　中学不登校生のための学びの場です　成美学園中等部☎0475-44-5777
●小学生・初心者対象バレーボール教室　毎(日) 17:00~19:30　茂原市立中の島小　担当:いわかみ　☎090-1889-2205

求人

●調理師及び調理見習い募集　和洋食・すし覚えたい方歓迎 まずはお電話を　社保完 ニュー太洋　☎0475-84-1129
●スタッフ募集　ランチスタッフ900円~　ディナースタッフ1,000円~　詳細はお気軽にお問合せください　フランス割烹・和牛ステーキ　茂原竹田屋 ☎0475-27-2013　月曜休み

営業案内

●結婚相談　年齢・婚歴不問　相談無料 全国仲人連合会　茂原・斉藤　☎0475-34-9512
●ピアノのレンタル　シツデン 0120-00-4210

お知らせ

●パルシステム千葉東金センター「センターまつり」 10/5(土)10時~14時　パルシステム千葉東金センター　テーマ「産地近郊センターとして地域密着を一番に考え日頃の感謝を伝えます」　どなたでも入場OK、たくさんのご来場お待ちしています!　☎0120-867-518
●教育相談　ニート・不登校・学力不足・ひきこもり　初回無料　要予約　成美学園　☎0475-44-5777
●成田山開運不動市　9/28(土)7~16時　成田山新勝寺門前広場　骨董アンティーク(古民具、古陶磁、古書、古布、古本、キャラクターグッズ、ガラス、人形ほか)　毎月28日開催　成田市観光協会　☎0476-22-2102

らいふ通信

掲載無料　詳しくはお問い合わせ下さい
☎0436-21-9311 FAX0436-21-9142

※掲載情報をご利用の際は、内容を当事者間でよくお話し合いの上ご利用ください。当社は一切責任を負えません

申し込み方法

※個人情報や呼びかけなどにご利用ください。
※お申込み　内容を箇条書きにして、住所、氏名、電話番号を明記し、FAXか郵送、メールで
FAX0436-21-9142　メールkiji@cl-shop.com

サークル

●ナルク茂原・いちごの会　人生100年の時代、ナルクで「生きがい」を見つけませんか　会員同士の助け合い活動、子育て支援等の地域貢献活動、サークル会(同好会)やナルクサロンなどの楽しい活動　対象:中高年男女　申込方法:電話かFAX　☎fax.0475-26-5229
●茂原ポピュラー・ミュージック・クラブ(茂原PMC) 第2・4(金)　13時半~16時半　茂原市東部台文化会館　月会費:1,000円　ウクレレ:初心者歓迎　ギター・ベース・キーボード:経験者　歌謡曲、フォーク、Jポップ、洋楽ポピュラー等の有名曲を、ウクレレ、ギター、ベース、キーボード等の楽器と歌で楽しむ 石井　☎090-2526-3704

イベント

●自分ケア・フィットネス　がん患者さんのための体力づくり教室　9/22(日)・10/12(土)　10~12時、11時15分~茶話会　鎌取コミュニティセンター　リラクゼーションとかんたん筋トレ　1回1,000円　要申込　健康運動指導士・金子　☎090-9019-8064
●楽土庵作陶展　9/24(火)~29(日)　10~18時、最終日16時　千葉市美術館・市民ギャラリー　緑区で活動している会員制陶芸倶楽部　会員33名による作品約110点を展示　入場無料　嶋崎　☎090-7007-2481
●鵜澤芳江&新舘敏恵二人の世界　9/25(水)~10/6(日)　10~18時、最終日16時　アートサロン・茶房けい(一宮町)　七宝焼きと水彩画のコラボ展　販売あり　9/30・10/1休　☎0475-40-0862
●料理講習会　何度も作りたくなる我が家の味　9/26(木)　10~12時　あすみが丘プラザ　参加費:600円(試食代100円含)　ドレッシング・蒸し大豆・お弁当作りについて　託児あり:1歳以上、託児料210円・軽食付き　千葉友の会　茂原方面　鈴木　☎0475-72-7785
●水彩画同好会「森の風」展　9/26(木)~10/1(火)　10~16時、初日12時~、最終日15時まで　ギャラリー大里(大網白里市みやこ野)　白里公民館で活動する同好会　11人の仲間の作品展　古河　☎090-5557-3328
●もばら美術館コンサート　弦楽四重奏で楽しむ秋の夕べ　9/28(土)　13時開演　茂原市立美術館　入場無料　ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロのコンサート　曲目:ドボルザーク・アメリカより、ハイドン・皇帝より、サウンド・ミュージック・メドレーほか 茂原市音楽協会・竹本　☎090-7180-1962
●藻の原茶会　9/28(土)　10~12時、14~15時　茂原市立美術館　一席400円　中秋のひととき、名画とともにどうぞ　午前中はお茶席に余裕があります　茂原市茶道協会　小池　☎0475-25-1527
●市民フォーラム　本納地区の小学校統廃合をこのまま進めていって、子供も集落も幸せになれるかを考える市民フォーラム　9/28(土)　14~16時15分　茂原市東部台文化会館　入場無料　映画上映「奇跡の小学校の物語・この学校はなくさない!」宇都宮市立城山西小学校ドキュメンタリー映画、パネルディスカッション 大柿　☎080-4113-9494
●上映会「米軍が最も恐れた男　その名はカメジロー」 9/29(日)　13時半・16時・18時　茂原市東部台文化会館　一般:前売1,000円、当日1,300円、中高生600円　戦後、米軍の統治下にあった沖縄の人々の抵抗、中でも瀬長亀次郎の生涯を描いたドキュメンタリー　TBS保存の貴重な資料を使用した、佐古忠彦・初監督作品　実行委員会・岡崎　☎0475-23-7481
●CHAハーモニカコンサート　9/29(日)　13時開演　千葉市民会館　前売1,500円、当日1,800円　県内5団体とプロ奏者が、懐メロや名曲の数々を演奏　千葉県ハーモニカ協会・サイシュウ　☎0475-23-3476
●第46回写真展　10/1(火)~6(日)　10~18時　茂原ショッピングプラザ・アスモ　全日本写真連盟茂原支部の写真展　新入会員募集中　山崎　☎090-1504-4406
●千葉県初!介護に関する入門的研修(同時開催・介護就労ガイダンス&個別相談会)　10/3(木)　13~16時半　個別相談会:16時半~17時　茂原市総合市民センター　参加無料(テキスト代も無料)　公的研修を千葉県内の各地域で開催!　対象:介護の職場や介護に興味・関心のある方、「介護を学びたい」という方はどなたでも　希望者には、職場体験や就労支援でサポート　定員:20名程度　前期日程・基礎研修(1日3時間)　主催:千葉県健康福祉指導課　問合せ:稲毛ペコリーノ ☎0120-86-5124
●ボランティア菜の花会　10/5(土)　13時半~15時半　茂原市総合市民センター　アレンジフラワー　無料　花ばさみ、エプロン持参　二見　☎090-5508-2778
●第15回子どもあそびひろば　10/5(土)6(日)　10~15時　茂原榎町商店街・駅前通り商店街と駐車場　昔あそび、ネイチャークラフト、ゲーム、工作あそび、スタンプラリーなど　15回記念・スリッパとばし大会:5日11~13時に実施、対象は小学生、要事前申込 ナルク茂原・いちごの会　☎0475-26-5229
●千葉大学公開講座in長柄町「地域資源の発掘とまちのブランディング」　10/5(土)6(日)　9~17時　長柄町役場、リソル生命の森フォレストアカデミー(長柄町)　10,000円、長柄町民は補助あり　千葉大学のカレッジリンクを長柄町で開講　住民と千葉大生が一緒にワークショップ形式で学び、地域の課題解決に取り組む学習プログラム　15回分の授業を2日間で実施、修了者には、千葉大学長名の修了証書を授与　特別な知識は必要なし ☎043-290-2912
●講演会「障がい者の方たちとスポーツを!パラスポーツ茂原の活動について」　10/6(日)13時半~　茂原市役所市民室　講師:パラスポーツ茂原の皆さん　定員100名　入場無料　主催:青少年育成茂原市民会議　要申込・問合せ　茂原市教育委員会生涯学習課 ☎0475-20-1559　FAX.0475-20-1607
●日本ミツバチ趣味の養蜂講習会　10/6(日)　13~16時　かなり宅(大網白里市)　養蜂に関する要素技術について、動画とオリジナルテキストで分かりやすく説明　巣枠飼育について情報提供可　参加費:2,000円(蜂蜜お土産付き)　☎090-7219-4836
●青空パーカッション　10/6(日)　10~15時　エコパーク大網白里子ども村　竹で自分の楽器を作り演奏会　参加費:200円　弁当・軍手・使用済みビーチサンダル(自由)持参　要申込　まちサポ・鵜澤　☎0475-72-8278

リサイクル

●譲ります　ママチャリが2台入るサイクルハウス・茶・原形で・2,000円　折りたたみ式自転車・1,000円　引き取り可能な方　茂原・鈴木　☎0475-25-5770

雨漏り・経年劣化など…プロの目で
無料点検・診断いたします。

外壁にカビ
接着剤の乾燥・ヒビ割れ
大雨・台風の季節です。風雨にさらされる家の屋根・外壁は、長い時間をかけて傷み、そのままにしておくと内部まで浸潤し、家を駄目にしていきます。外壁は濡れたり乾いたりの繰り返しが大きく影響していきます。台風のあと、雨漏りや湿気の増加によるカビの発生などが起こることがありますよね。そうなる前に、早期発見で雨や風から家を守りましょう。壊れてからの修理より、早めの点検を受けてからの方が、コストもぐーんと抑えられます。

外壁・屋根塗装を依頼する際、色もちの年数で判断していませんか
当社は塗装の防水効果を基本に考えます!!

単層式（シリコン） 同じネタを塗り重ねる。(3回)色はきれいになるが防水能力は3〜5年です。

足場 → 滅菌処理 → 高圧洗浄 → 下地補修 → 下塗り → 上塗り → 上塗り → 完成

復層式（シリコン） トップを塗る下に防水膜を。(4回)色がきれいになるだけでなく防水効果も10年以上に。

足場 → 滅菌処理 → 高圧洗浄 → 下地補修 → 下塗り → 中塗り → 上塗り → 上塗り → 完成

復層式（シリコン） 防水膜(エマルジョン、5回)優れた耐候性で建物の躯体まで保護。防水効果は15年以上。

足場 → 滅菌処理 → 高圧洗浄 → 下地補修 → 下塗り → 中塗り → 中塗り → 上塗り → 上塗り → 完成

サンペイントにお任せください!
高品質の塗装で安心施工

作業したすべてが保証になります!!
- ★最大15年の完全保証 ★定期点検を実施
- ★保証期間内に1回洗浄サービス
- ★木・鉄部分も壁と同年数保証
- ★メジ・ヒビ割れも保証

低金利で家計にも優しいリフォームローンもご利用できます!

例えば…150万円借り入れ
返済は15年で
初回23,068円・2回目以降10,000円
実質金利2・6%
180回までOK!
・年金受給者の方もご相談ください・75歳まで完済ならOK!!

他社に負けない価格と信頼!!
まかせて安心!
リフォームもおまかせ
確かな施工と驚きの低価格で、ご希望・ご予算に合ったプランを提案いたします。